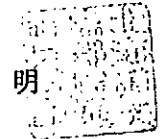


幌 総 企 号

平成20年10月8日

国土交通省道路局長 様

幌延町長 宮 本



今後の道路行政についての意見・提案の提出について
平成20年9月19日付け国道企第37号で依頼のありましたこのことについては、
別紙のとおり提出しますのでよろしくお願いします。

(総務課企画振興グループ)

- 一般財源化されても、必要とされる道路整備が着実に進められるよう財源を確保すべきである。
- 過疎化と少子・高齢化が進み、地域産業の衰退や保健医療体制が不十分な当町にとって、道路は地域産業の振興、住民生活の安全・安心の確保を図る上で、極めて重要な社会資本であることから、交通の高速化や安全の確保に努めるとともにバリアフリー化や美観・環境に配慮した道路整備を進めるべきである。
- 道路の維持管理について、今後も国・道・市町村の現状の役割分担を維持し、安全で安心して利用できるよう道路や橋梁等の管理と維持補修を行うとともに、特に冬期間の通行が確保されるよう除雪や防雪対策を重点的に進めるべきである。
- 補助事業の採択基準の緩和と地方道路整備臨時交付金事業の地方裁量の拡大及び維持補修に対する制度の拡充を要望する。

○現状	○課題
・産業・経済活動の拡大や生活行動の広域化、地域間交流の活発化などにより道路の重要性が高まっている。 ・近隣市町への大型店の進出や町内商工業者の減少などにより購買行動範囲が拡大し、医療や文化などの繋がりがりも強くなり近隣市町を含めた広域的日常生活圏が形成されている。 ・高齢化の進行と生活習慣病の増加などにより、住民の医療ニーズが増加、多様化し、地域で安心して医療が受けられる体制が求められているが、医師・看護師不足や病院経営の悪化により一町での対応は困難な状況にある。	・物資輸送のスピード化や交通量の増加、車両の大型化が進んでいることから、道路の拡幅や環境と人にやさしい安全で快適な道路づくりと、冬に強い道路の整備と維持機能の向上が課題である。 ・高度・専門医療等に対応するため、稚内、名寄、旭川市などの第2次及び第3次救急医療機関への救急患者搬送と連携を図るため、交通の高速化や安心して利用できる道路の維持管理と冬期間の通行確保が課題である。

第5次幌延町総合計画

幌延町の将来像

『町民一人ひとりが主役！ 夢と活力に満ち 自然と共生する安心で住みよい町』

基本目標	基本施策	主要施策
夢と活力あふれるまちづくり (産業の振興)	・観光の振興 ・新産業の創出と企業誘致の促進	・観光資源の発掘と広域観光の推進 近隣市町村と連携した広域観光ルートづくりの推進 ・深地層研究と関連施設の誘致 ・企業誘致の促進 雇用と事業の創出のため、深地層研究の関連施設と企業誘致の促進
健やかに安心して暮らせるまちづくり (保健・医療・福祉の向上)	・保健事業と医療体制の確保	・医療体制の確保 中核的病院や近隣自治体の医療機関との連携強化
自然に恵まれ安全で快適なまちづくり (生活環境の向上)	道路・交通体系の整備	・国道・道道の整備 道北地域の迅速で安定した輸送体系と高次医療アクセスルート、広域観光ルートの形成のため、一般国道 40 号幌富バイパスと天塩大橋架け替え等の整備の促進

今後の道路行政についての意見・提案

③道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

様式 ④

北海道天塩郡幌延町

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
・地域活力の向上	・広域観光と地域間交流の促進 (一般国道 40 号幌富バイパス) ・安全・安心な道路の維持管理 (一般国道 40 号天塩防災) ・生活幹線道路の整備	・都市の高次医療機関への救急患者搬送や通院、行政機関、買い物などの移動時間の短縮と、安全かつ快適性が確保される。 ・大型車両すれ違い困難箇所の解消により、通行の安全確保、輸送時のロス減少、地域産業への貢献及び利便性の向上が図られる。 ・幹線道路の整備により広域観光ルートの整備と地域間交流の促進が見込まれる。 ・国道を中心に道道や町道とネットワークを形成し、地域の生活路線として重要な役割を担い、道路管理や冬期間の除雪など安全・安心な維持管理が期待される。	